



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 1-2-7 HARUOKA CHIKUSAKU NAGOYA 464-0848 JAPAN

国際会長主題	「Y' s Men with the World' 」	「世界とともにワイズメン」
スローガン	「Heal the World with Love and Dignity」	「愛と尊厳で世界を癒そう」
アジア太平洋地域主題	「Make a difference」	「変化をもたらそう」
西日本区理事主題	「Challenges for the future 未来への挑戦」	
中部部長主題	「楽しくやろう ワイズの活動 地域とYMCAと共に」	
クラブ会長主題	「YMCAに笑顔。ワイズに笑顔。そしてみんなに笑顔」	

がんばれ日本 がんばるワイズ

2022年6月号

<今月の聖句>

愛には偽りがあってはなりません。悪を憎み、善から離れず、兄弟愛をもって互いに愛し、尊敬をもって互いに相手を優れた者と思いなさい。
ローマへの信徒への手紙 12章 9節

クラブホームページ <http://www.ys-chubu.jp/main/gburiten/grampus2021-2022.pdf>

2022年6月例会・他ご案内

@6月第1例会・WEB例会(担当 服部)

と き：6月2日(木) 20:00～
ところ：ZOOM例会

@6月第2例会・WEB例会(担当 服部)

と き：6月16日(木) 20:00～
ところ：ZOOM例会
・今期のまとめ
・2021-22年度事業報告/決算報告

@第25回西日本区大会

と き：6月11日(土) 12:30～
ところ：岡山国際ホテル
・当日のみの開催です

@一泊例会

と き：7月9日(土)～10日(日)
ところ：木曾福島・日和田キャンプ場
・次年度クラブ運営方針
・キャンプ場現場確認
・2023年のイギリス視察計画(案)について

5月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(月)	
	在 席 者	15名	第 1 例 会	9名	当 月・切 手	-	ニコ BOX ノート	-
例会出席者	18名	第 2 例 会	13名	当 月・現 金	-	感 謝 ファンド	-	
当月出席率	120%	そ の 他	9名	累 計	-	累 計	-	

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
＝強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う＝

会長の1年を終えて

服部庄三

コロナに始まりコロナに終わった1年でした。ほとんどの例会がZOOMによる画面越しになってしまいました。そんな中でも名古屋YMCAのいくつかの催しには積極的に参加、お手伝いしていただいたメンバーもあり、グランパスの底力を見ることができました。特に新メンバーの原さんには卓話で、豊富な経験をお話して頂いたり、中部全体で企画した、現役リーダー、リーダーOBを集めての「デイキャンプ交流会」の成功を力添えした坂口さんなど、いくつかの際立った働きをしていただきました。来期は阿部さんに会長をバトンタッチしますが、また大いにグランパスを盛り上げ、YMCAを盛り上げていきましょう。

レンガ煙突や大正時代に建設した仕込み蔵、迎賓館としても活用して来た数寄屋普請の万暁院を案内していただきました。それらの維持を通して京都の酒屋らしく、酒造りの文化、歴史、伝統そして風土を守り続けておられます。そして試飲のお酒をいただき、呑兵衛の私には最高のひとときでした。



第1例会・東陵クラブとの合同例会



日時：5月21日（土）～22日（日）

場所：京都市内

出席者：原、吉田、荒川+メネ、服部+メネ、早川+メネ、松原+メネ、高田+メネ、坂野+メネ+コメ、阿部+メネ、高田+メネ、

欠席者：青木(休会中)、信田、三井、下村、坂口遠藤

服部会長

コロナ禍により3年ぶりの東陵クラブとの合同例会が開催されました。今回は輪番により東陵クラブのホストで京都を訪問。京都伏見の散策と祇園花月のよしもと観劇が用意されました。一日目の伏見散策では1791年創業の歴史を持つ松本酒造を見学。



次に江戸時代に淀川を酒や米、旅客を運んだ十石舟に乗船。酒蔵に柳が映える宇治川派流を約50分で往復しました。途中の三栖閘門（みすこうもん）で一度下船し、三栖閘門資料館で水位差を調整した運河の仕組みなどの展示を見ながら説明を受けました。その後町を散策しながら、例会と夕食の会場「アルヴェーレ」に向かいました。そこは東稜メンバーの佐藤さんのご主人の経営するイタリアンレストランです。美味しい食事とお酒をいただきながら、3年ぶりの旧交を温めることができました。

2日目の午前中は京都市内の東福寺を訪れ初夏の木々の美しさ、心が洗われるお庭を拝観することができました。午後は期待の祇園よしもとの観劇。前半は漫才と落語で、ザ・ぼんちなどテレビでおなじみの芸人を生で見ることが出来、その迫りに圧倒されました。後半は山田花子などが出演のお笑い劇に笑いが止まりませんでした。



今回の合同例会を企画し、大いに楽しい時間を作っていたいただいた、東陵クラブの皆様感謝し、来年はグランパスの企画で再会することを約束し、帰路につきました。本当にありがとうございました。

国際・交流/松原

5/21日・5/22日に合同例会が3年ぶりに京都で開催されました。佐藤さんはじめ東陵クラブさんに

は大変お世話になりました。特に佐藤さんには食事
&交流で旦那さんのお店アルヴェーレでのお世話から
すべてありがとうございました。

進行；服部
書記代行 三井



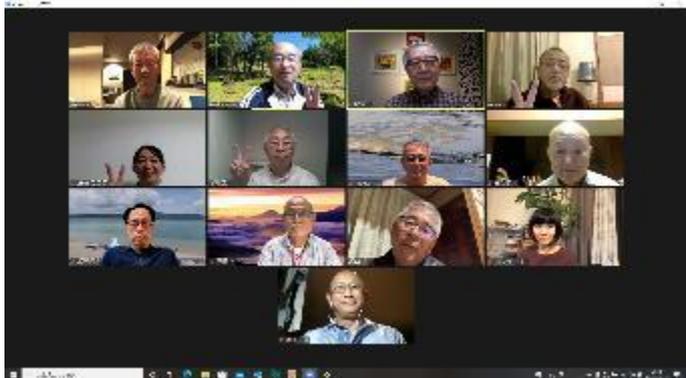
伏見の松本酒造見
学では酒蔵から歴
史ある邸宅まで拝
見できました。寺
田屋を通りレトロ
で雰囲気のある十
石船から新緑の柳
が揺れ快適でし
た。そして、アル

ヴェーレで美味しいイタリアンを囲み暫し談笑の時
を持ちましたありがたいことです。予約していただ
いたホテルはリーズナブルでアクセスも良く大満足
でした。2日目も東稜さんの計らいであお紅葉の映
える東福寺を拝観させていただきました。



一面のあお紅葉とお寺・お庭素晴らしいですね。そ
して、よしもと祇園花月で大いに笑い、合同例会の
幕が閉じました。また来年もみなさんとお会いでき
るのを楽しみにしております。私と好伽は合同例会
に便乗して6日間第二の故郷と言える京都を満喫し
ました。ありがとうございました。

第2例会・オンライン例会議事録



日 時：5月12日（木）20:00～21:00

場 所：ZOOM 例会

出席者：荒川、三井、原、服部、坂口、早川、
遠藤、信田、松原、坂野、阿部、高田
下村、吉田

欠席者：青木(休会中)、信田

1 4月行事報告

- ① 中部 EMC・YYY フォーラムデイキャンプ交流会
・開催日 4月23日（土）10:30～15:00
会場は戸田川緑地公園・子供キャンプ場
・事前準備もよくできていて来年も開催を要望
・参加人数 160名と多く日和田キャンプ場につな
がればいいのでは

- ② リーダートレーニング 支援
5月3～5日（祝）日和田キャンプ場
・クラブとして5/3の夕食を提供
尚、高田君より3万円の寄付の報告

2 5月以降の予定検討/例会、イベント等

- ① 5月第1例会 東稜クラブ合同例会・京都
5月21日～22日（土、日）京都で開催
・出席者数 16名+コメ1名 京都のまでの交通
手段の確認
・松原君より合同例会二日間の行動スケジュール内
容の説明

- ② 6月第1例会/ZOOM 6月2日（木）

- ③ 第27回西日本区大会（岡山国際ホテル）
6月11日（土）服部、荒川、早川の3名出席予定

- ④ 6月第2例会/ZOOM 6月16日（木）
・内容：2021-22年度 事業報告、決算報告

3 次期キックオフ泊例会について

次期会長 阿部君より下記の内容の説明

- ① 7月9日～10日

木曾福島および日和田キャンプ場で開催

- ・7/9 森のホテルでの行事説明
- ・7/10 日和田キャンプ場の現場確認、クラブより
今後の日和田高原キャンプ場活用についてYMCA
への提言したい。

- ・来年5月にYMCA創立者の一人、ジョージ・ウイ
リアムズゆかりのイギリスへの視察計画の説明

4 西日本区、中部より連絡事項

- ① ウクライナ献金 3万円をYMCA 同盟に送金済み
・次次期日本区理事に名古屋クラブ深谷君が立候補
予定でクラブとして候補となった場合、そのサポ
ートの必要性を説明

- ・6/25 開催次期中部評議会の予定を説明

5 YMCAより

- ・6/5 国際協力募金 ウクライナ支援金募金として
13時より栄、名古屋駅にて開催

6 その他

- ・6月号向けブリテン原稿担当 第一例会/服部・
松原 第二例会議事録/三井 リートレ/信田・荒
川 YMCA たより/遠藤 締切は5/27 厳守とする。

22年度リーダートレーニング

日 時：5月3日（火・祝）～4日（水・祝）

場 所：日和田キャンプ場

出席者：荒川、遠藤、坂口+ら、信田、高田、松原
吉田、渡辺（名古屋）、川本（名古屋）
Yスタッフ+ユースリーダー多数

今年はコロナがだいぶ落ち着き、久しぶりの規制のないゴールデンウィーク。出がけの渋滞情報では順調に進める予定でしたが、天候にも恵まれたということもあり、途中で渋滞にはまってしまいました。でもそれだけ日常が戻ってきたということでしょうか。向かう道中にて吉田・荒川ペアと合流し、かつ丼で有名と聞いていた「つけもの茶屋」でおいしいミニかつ丼セット(そば)を私たちはいただき、食欲旺盛な坂口氏は一キロかつ丼を食し満足そうでした。予約をすれば3.5kgかつ丼も食べることができるそうなので数人でチャレンジもあります。



今回はリーダー含めて40人近く参加ということもあり、夕ご飯の作り甲斐があるリーダートレーニングのサポートです。我々グランパスが準備した今年のメニューはタケノコご飯、豚汁、アクアパッツア、トウモロコシとソーセージ炒め、串焼き、焼きそばです。今回は残念ながら参加ができなかった三井氏より事前に準備してもらっていたタケノコでタケノコご飯を作りました。今回は今までと違いタケノコを炒めてから投入する香ばしいタケノコご飯にしました。リーダー達にも串焼きや焼きそば作りをお手伝ってもらい楽しい食事作りでした。5月といえども日和田は標高が1400mほどあるため日が落ちると気温が下がり肌寒くなり、温かい豚汁がより一層おいしくなります。



我々は食事の後、いそいそと名星舎で大人たちの打ち上げを行いました。後日中村主事から打ち上げに誘ってもらえなかったと言葉があり、次回はメインロッジでの打ち上げを了承いただきました。翌日、冬季に残念ながら雪の重みで崩れ落ちてしまった無残な状態のツリーハウスを解体をしているところを少々お手伝い。最後まで見届けることはできま

せんでしたが、後日聞いたところ手作業でわずか3日間で撤去できたとのこと、さすがです。今年は日和田キャンプ場にグランパスも協力して力を入れることにしていますので、これからの日和田が楽しみです。

2022 日和田リトレ&ワークキャンプ



荒川恭次

スカッとした晴天に恵まれ意気揚々と出発しましたが、コロナで忘れていた高速道路大渋滞に巻き込まれ、やっと日常が戻ってきたとの安堵感が出たものです。幸い我が愛車は60km以下走行ではレーンキープ機能により手放し運転OKですので、同乗の吉田さんと会話しながらいつものBGM聞きながら車任せでキャンプ場に向かいました。道の駅大桑で坂口車と合流し、昼食は信田君のレポートご参照で腹いっぱい。そしてワインディングロードドライブ堪能し、最後の残雪残る御嶽山の素晴らしい景観を楽しみました。そしてキャンプ場に着けば、何と大勢のリーダー達が居るではないか。参加人数は聞いてはいたが実際を目にするとその目に映る大きさ(多さ)に驚きパワーを感じました。そしてリーダーを指導する遠藤さん始めYスタッフも昨年までとは違う気合を発散していました。我々シニアが忘れてしまった何かを思い出させる空気がそこにはありました。



夕食の準備は坂口、信田、高田3方にお任せし、シャワールームの給湯器具の取付け等の予定ワークをこなしました。今年は日和田キャンプ場リニューアル計画を実行する年ですので、トイレ、シャワール

一ムの改修から始まりキャンプサイトの増設等、日和田キャンプ場の変化が楽しめる年になりそうです。そしてこの大自然を目指して多くのキャンパーが集まり、楽しめる空間となるよう手を貸していきたいです。



さて、高山の冷気を感じながらの外での夕食は日和田でしか味わえないものです。新人リーダー達にはインプットされたことと思います。食後はリートレの邪魔をしないということで我々ワイズシニア組は名星舎にてアルコールの力を借りて将来の展望(?)を語り合いました。



大雪の重みで倒壊したツリーハウスは大阪から駆け付けた梁井（ヤナイ）さんを中心に、中村総主事はじめ肉体派の活躍で解体完了しました。新たなツリーハウスの建設が期待されます。リートレのワイズサポートは1日早く終わりましたが、リーダー達はこの3日間でキャンプの多くを学び、今シーズンのプログラムに活用してくれることと思いました。

第7回名古屋YMCA 学童キャンプ ボランティア募集

2022年度7回目を迎える、学童キャンプボランティアの募集をしております。

学童キャンプは、家庭の環境に左右されずに、誰でも自然体験ができ、夏休みの楽しい思い出を作ることを願い、実施しています。

毎年多くのボランティアにサポートいただきキャンプを実施してまいりました。今年も多くの子どもたちがこのキャンプを楽しみにしています。

ぜひ、みなさまのご協力をお願いいたします。

日程:1期 7月25日(月)~7月30日(土)
2期 8月1日(月)~8月6日(土)
1期、2期とも内容は同じ

場所:名古屋 YMCA 日和田高原キャンプ場
岐阜県高山市高根町留之原 1752-71
木曽福島より車で45分

内容:キッチン(食事作り/片付け)、学習サポート、プログラムサポート等

日数:ボランティア日数は2泊3日以上でお願いいたします。
(それ以下ご希望の場合はご相談ください)

申込:ボランティアご希望の方は、下記のアドレスへご連絡ください。

申込先 e-endo@nagoyaymca.org

連絡先 052-757-3331 (YMCA 本館)

担当 遠藤恵美子

必要事項 ①氏名 ②希望期間

- ・ボランティア希望の人数が多い場合は、人数を制限させていただく場合もございます。
- ・キャンプ場までの移動はご自身でご準備ください
- ・標高1400mの涼しいキャンプ場で参加、お待ちしております。

名古屋YMCA
名古屋YMCA青少年基金後援名義申請中

YMCA みつかる。
つながる。
よくなっていく。

学童キャンプ2022

場所 YMCA日和田高原キャンプ場 岐阜県高山市高根町留之原 1752-71

1期 2022年 7月25日(月)~30日(土) 2期 2022年 8月1日(月)~6日(土) 5泊6日15食

標高1400mに位置する日和田高原キャンプ場は、夏でも涼しく暑がとてもしれないキャンプ場です。規則正しい生活の中で、ごはんをたくさん食べ、たくさん寝て、豊かな自然の中で思い切り遊ぶことができます。また、午前中の学習の時間は、分からないことがあったらYMCAの指導者がお手伝いをいたします。安心できる環境の中で、子どもたちの様々なチャレンジを応援します。

■対象	小学生
■参加費	全額負担: 60,500円(税込) 半額負担: 30,250円(税込)
■定員	各期30名(全額補助10名 半額補助10名 全額負担10名)

名古屋YMCA青少年基金より助成制度がございます

(協力 名古屋YMCA賛助法人)
有限会社東海こどもともども/株式会社イズミック/岡谷製機株式会社/学校法人生活学院/株式会社中津建築事務所
信濃・駒ヶ谷建設事務所/東海印刷/株式会社/タイガー産業株式会社/矢野タム工業株式会社/中国日本建設株式会社
オリエンタルビル株式会社/東海産業原料株式会社/豊田通商株式会社/アース株式会社/株式会社linkworks
六合株式会社/日研オフィスシステム株式会社/日本タスニー協会/日本特産物産株式会社/丸ノ内スポーツ用品株式会社
株式会社ヤルン/株式会社ファンタジー/株式会社矢野とん(協賛)
特別寄付金: 中野ファミリー/名古屋ロータリークラブ/独立行政法人国立青少年教育振興機構/子どもゆめ基金(協賛)

名古屋YMCA夏休みプログラム ☎ 052-757-3331
キャンプ・日帰りプログラム・集中体操教室・サッカー・イングリッシュ

[2022gakudocamp.pdf \(ys-chubu.jp\)](https://www.nagoyaymca.org/2022gakudocamp.pdf)

YMCAたより

6月は国際協力街頭募金を実施いたします。今年
はウクライナへの支援となります。街頭募金へもご
都合のつく方はぜひご協力をお願いいたします。

5月の日和田リーダートレーニングへサポートい
ただきありがとうございました。その後のリーダー
たちの元気な活動へ繋がりました。

今年名古屋YMCA120周年記念のキャンプが行わ
れます。中高生キャンプは、リーダーたちが企画、
広報、実施などすべての面に置いて自分たちで考
え、進めています。とにかく楽しいことをしたいと
意気込んでおります。大学生の感覚と情熱を大切に
このキャンプを進めていきたいと考えています。

今年学童キャンプが7年目を迎えます。いつも
みなさんのサポートをいただき実施ができておりま
す。今年もぜひご協力よろしくをお願いいたします。

・「6月の行事」

6月5日(日)

国際協力募金 場所：栄駅、名古屋駅

・「夏休み学童キャンプ」

1期7月25日(月)～7月30日(土)

2期8月1日(月)～8月6日(土)

・「22年度学童キャンプ開催日程について」

1期2022年7月25日(月)～7月30日(土)

2期2022年8月1日(月)～8月6日(土)



名古屋グランパスクラブ
担当主事 遠藤美恵子

今後の予定

・6月第1例会

6月2日(木) 20:00より ZOOMにて

東稜クラブ合同例会報告ほか

名古屋クラブ平野会長参加予定

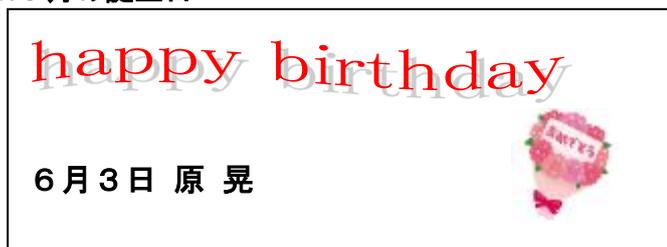
・6月第2例会

6月16日(木) 20:00より ZOOMにて

今期のまとめ 決算報告ほか

その他

1. 5月の誕生日



2. 例会等出席状況

	氏名	5 / 21 ・ 22 第 一 例 会 ・ 合 同 例 会	5 / 12 第 二 例 会 ・ W E B 例 会	5 / 3 ・ 4 リ ー ダ ー ト レ ー ニ ン グ 支 援	/
1	青木 哲史				
2	阿部 一雄	○	○		
3	荒川 恭次	○	○	○	
4	遠藤恵美子		○	○	
5	坂口 功祐		○	○	
6	信田伊知郎			○	
7	下村 明子		○		
8	高田 士嗣	○	○	○	
9	服部 庄三	○	○		
10	原 晃	○	○		
11	早川 政人	○	○		
12	坂野 清治	○	○		
13	松原 行謙	○	○	○	
14	三井 秀和		○		
15	吉田 一誠	○	○	○	
	ゲスト	9			
	計	18	13	7	

3. 日本語学院留学生支援物資応募依頼

本館又は遠藤担当主事へ各自持参してください

4. ポジティブネットYMCA国際協力募金 「ウクライナ緊急支援募金」

[2022kokusaibokin.pdf \(ys-chubu.jp\)](https://www.ymca-japan.org/2022kokusaibokin.pdf)

その他：ワイズさくらんぼ販売中です

今年も甘い便りが届いています。

[2022yscheree.pdf \(ys-chubu.jp\)](https://www.ymca-japan.org/2022yscheree.pdf)